

## リスク管理

### 〈信用リスク〉

#### 信用リスク関連データ

■信用リスクに関するエクスポージャーの期末残高〈地域別〉・〈業種別〉うち、三月以上延滞又はデフォルト債権・〈残存期間別〉 (単位：百万円)

	2017年9月末						うち、三月以上延滞又はデフォルト
	計	貸出金・外国為替等	有価証券	オフ・バランス取引	派生商品取引	その他	
<b>地域別</b>							
国内	14,065,719	12,344,156	935,681	672,165	16,923	96,792	99,957
海外	—	—	—	—	—	—	—
標準的手法を適用するエクスポージャー	34,907	—	—	—	—	34,907	0
<b>計</b>	<b>14,100,626</b>	<b>12,344,156</b>	<b>935,681</b>	<b>672,165</b>	<b>16,923</b>	<b>131,700</b>	<b>99,958</b>
<b>業種別</b>							
製造業	477,980	396,076	51,219	29,138	1,525	20	23,760
農業、林業	9,998	9,205	200	593	—	—	183
漁業	5	5	—	0	—	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	2,358	2,150	200	0	7	—	—
建設業	137,173	129,985	3,331	3,686	168	1	4,736
電気・ガス・熱供給・水道業	18,653	18,553	19	15	63	—	—
情報通信業	16,189	15,040	611	535	1	—	768
運輸業、郵便業	118,567	102,338	8,703	7,110	415	0	5,020
卸売業、小売業	342,079	314,868	19,602	6,687	895	24	16,591
金融業、保険業	149,486	59,702	42,348	20,308	11,061	16,065	45
不動産業	1,507,197	1,495,368	6,032	4,578	1,218	—	11,395
物品賃貸業	43,923	43,063	—	859	0	—	325
各種サービス業	390,922	375,482	2,494	11,352	1,566	26	11,726
個人	3,362,986	3,337,503	—	25,481	—	2	25,403
我が国の政府・地方公共団体・政府関係機関・地方三公社等	7,266,643	5,961,418	745,139	560,086	—	—	—
外国の中央政府・中央銀行等	55,778	—	55,778	—	—	—	—
その他	165,772	83,391	—	1,729	—	80,651	—
標準的手法を適用するエクスポージャー	34,907	—	—	—	—	34,907	0
<b>計</b>	<b>14,100,626</b>	<b>12,344,156</b>	<b>935,681</b>	<b>672,165</b>	<b>16,923</b>	<b>131,700</b>	<b>99,958</b>
<b>残存期間別</b>							
1年以下	504,286	322,733	98,618	78,574	1,197	3,163	/
1年超3年以下	636,697	358,131	250,421	25,597	1,796	749	/
3年超5年以下	582,719	457,750	121,476	873	1,788	830	/
5年超7年以下	476,939	356,825	113,328	1,635	2,020	3,128	/
7年超	5,600,908	5,288,298	288,376	5,842	10,120	8,270	/
期間の定めのないもの	6,264,168	5,560,416	63,458	559,641	—	80,651	/
標準的手法を適用するエクスポージャー	34,907	—	—	—	—	34,907	/
<b>計</b>	<b>14,100,626</b>	<b>12,344,156</b>	<b>935,681</b>	<b>672,165</b>	<b>16,923</b>	<b>131,700</b>	<b>/</b>

- (注) 1. 先進的内部格付手法が適用されるエクスポージャーを記載しております (信用リスク・アセットのみなし計算が適用されるエクスポージャー及び証券化エクスポージャーを除いております)。但し、個々の債権額、その合計額、信用リスク・アセットの総額が極めて小さい資産区分等は内部格付手法の適用除外資産として標準的手法を適用してリスク・アセットを算出しております。
2. 先進的内部格付手法を適用するエクスポージャーは引当金等控除前、部分直接償却実施前の残高を記載しております。また、標準的手法を適用するエクスポージャーは引当金等控除後、部分直接償却実施後、信用リスク削減手法の効果を勘案した後の残高を記載しております。
3. 「貸出金・外国為替等」は現金預け金、コールローン、買入金銭債権、貸出金、外国為替等の取引を含めて表示しております。
4. 「オフ・バランス取引」は支払承諾見返、コミットメントを与信相当額へ引き直した値 (CCF勘案後) にて表示しております。(CCF=Credit Conversion Factor)
5. 中央清算機関関連エクスポージャーはエクスポージャーの種類「その他」に含めて表示しております。

(単位：百万円)

	2018年9月末						
	計	貸出金・ 外国為替等	有価証券	オフ・バランス 取引	派生商品 取引	その他	うち、三月以 上延滞又は デフォルト
<b>地域別</b>							
国内	15,477,489	12,977,069	1,318,836	1,028,478	17,941	135,164	95,140
海外	—	—	—	—	—	—	—
<b>計</b>	<b>15,477,489</b>	<b>12,977,069</b>	<b>1,318,836</b>	<b>1,028,478</b>	<b>17,941</b>	<b>135,164</b>	<b>95,140</b>
<b>業種別</b>							
製造業	490,132	398,797	56,198	33,350	1,754	31	20,839
農業、林業	10,194	9,253	160	780	—	—	232
漁業	4	3	—	0	—	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	3,435	3,273	160	0	1	—	—
建設業	140,487	132,071	4,340	3,791	270	12	3,762
電気・ガス・熱供給・水道業	19,597	19,271	213	15	96	—	0
情報通信業	21,603	20,308	641	621	32	—	809
運輸業、郵便業	127,269	109,026	11,367	6,355	519	—	3,146
卸売業、小売業	360,797	329,330	20,979	9,129	1,337	19	16,848
金融業、保険業	577,656	22,881	5,036	519,388	10,232	20,117	44
不動産業	1,550,105	1,533,154	7,197	8,229	1,524	—	12,788
物品賃貸業	48,104	46,939	304	860	—	—	458
各種サービス業	394,205	378,194	3,845	9,963	2,170	31	10,183
個人	3,398,329	3,373,269	—	25,058	—	2	26,024
我が国の政府・地方公共団体・ 政府関係機関・地方三公社等	8,050,045	6,517,247	1,121,863	410,934	—	—	—
外国の中央政府・中央銀行等	86,526	—	86,526	—	—	—	—
その他	198,994	84,045	—	—	—	114,949	1
<b>計</b>	<b>15,477,489</b>	<b>12,977,069</b>	<b>1,318,836</b>	<b>1,028,478</b>	<b>17,941</b>	<b>135,164</b>	<b>95,140</b>
<b>残存期間別</b>							
1年以下	962,879	286,311	89,617	582,588	915	3,446	/
1年超3年以下	609,383	358,660	220,891	26,664	2,194	972	/
3年超5年以下	784,985	456,891	324,014	999	1,993	1,086	/
5年超7年以下	550,805	426,170	114,237	1,127	4,164	5,105	/
7年超	5,877,979	5,345,875	507,297	6,531	8,672	9,603	/
期間の定めのないもの	6,691,455	6,103,160	62,777	410,567	—	114,949	/
<b>計</b>	<b>15,477,489</b>	<b>12,977,069</b>	<b>1,318,836</b>	<b>1,028,478</b>	<b>17,941</b>	<b>135,164</b>	<b>/</b>

- (注) 1. 信用リスク・アセットのみなし計算が適用されるエクスポージャー及び証券化エクスポージャーを除いております。  
2. 先進的内部格付手法を適用するエクスポージャーは引当金等控除前、部分直接償却実施前の残高を記載しております。また、標準的手法を適用するエクスポージャーは引当金等控除後、部分直接償却実施後、信用リスク削減手法の効果を勘案した後の残高を記載しております。  
3. 「貸出金・外国為替等」は現金預け金、コールローン、買入金銭債権、貸出金、外国為替等の取引を含めて表示しております。  
4. 「オフ・バランス取引」は支払承諾見返、コミットメントを与信相当額へ引き直した値 (CCF勘案後) にて表示しております。(CCF=Credit Conversion Factor)  
5. 中央清算機関関連エクスポージャーはエクスポージャーの種類「その他」に含めて表示しております。  
6. 「地域別」は、銀行の所在地に応じて区分しております。

■一般貸倒引当金及び特定海外債権引当勘定

(単位：百万円)

	2017年9月中間期			2018年9月中間期		
	期首残高	期中増減	期末残高	期首残高	期中増減	期末残高
一般貸倒引当金	12,004	△1,431	10,573	10,047	△864	9,183

(注) 1. 一般貸倒引当金は、地域別、業種別の区分は行っておりません。  
2. 特定海外債権引当勘定はありません。

■個別貸倒引当金〈地域別〉・〈業種別〉

(単位：百万円)

	2017年9月中間期			2018年9月中間期		
	期首残高	期中増減	期末残高	期首残高	期中増減	期末残高
<b>地域別</b>						
国内	12,914	△1,767	11,146	10,180	△1,192	8,987
海外	—	—	—	—	—	—
<b>計</b>	12,914	△1,767	11,146	10,180	△1,192	8,987
<b>業種別</b>						
製造業	5,054	△849	4,204	4,404	△886	3,517
農業、林業	51	△1	50	57	△41	15
漁業	—	—	—	—	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	—	—	—	—	—	—
建設業	790	△150	639	535	70	606
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—	—	—	—
情報通信業	111	29	140	125	22	148
運輸業、郵便業	627	△126	500	391	△29	361
卸売業、小売業	2,319	67	2,387	2,087	△51	2,035
金融業、保険業	16	6	23	22	△0	21
不動産業	1,074	△88	985	1,043	△151	892
物品賃貸業	66	△19	46	49	23	72
各種サービス業	2,348	△562	1,786	1,094	△79	1,015
個人	444	△77	366	354	△70	284
我が国の政府・地方公共団体・ 政府関係機関・地方三公社等	—	—	—	—	—	—
外国の中央政府・中央銀行等	—	—	—	—	—	—
その他	9	6	15	13	1	15
<b>計</b>	12,914	△1,767	11,146	10,180	△1,192	8,987

(注) 「地域別」は、銀行の所在地に応じ区分しております。

■貸出金償却額〈業種別〉

(単位：百万円)

	2017年9月中間期	2018年9月中間期
製造業	284	1,518
農業、林業	—	—
漁業	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	—	—
建設業	90	220
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—
情報通信業	11	—
運輸業、郵便業	0	4
卸売業、小売業	258	57
金融業、保険業	—	—
不動産業	—	8
物品賃貸業	—	3
各種サービス業	39	56
個人	40	5
我が国の政府・地方公共団体・ 政府関係機関・地方三公社等	—	—
外国の中央政府・中央銀行等	—	—
その他	—	—
<b>計</b>	727	1,874

【標準的手法が適用されるエクスポージャー】

■リスク・ウェイトの区分ごとのエクスポージャー

(単位：百万円)

	2017年9月末		2018年9月末	
	格付有り	格付無し	格付有り	格付無し
0%	143	6,418	222	6,284
10%	—	3,972	—	3,970
20%	9,429	0	13,279	—
35%	—	—	—	—
50%	—	—	—	—
75%	—	—	—	—
100%	—	14,942	—	13,494
150%	—	0	—	1
250%	—	—	—	—
350%	—	—	—	—
1250%	—	—	—	—
その他	—	—	—	—
計	9,572	25,334	13,502	23,750

(注) 1. 格付は適格格付機関が付与しているものに限定しております。

2. リスク・ウェイトの区分ごとのエクスポージャーは、信用リスク削減手法の効果を勘案した後の残高で記載しております。

【内部格付手法が適用されるエクスポージャー】

■スロッシング・クライテリアに割り当てられた特定貸付債権のリスク・ウェイトの区分ごとの残高

(単位：百万円)

(1) プロジェクト・ファイナンス、オブジェクト・ファイナンス、事業用不動産向け貸付

スロッシング・クライテリア	残存期間	リスク・ウェイト	2017年9月末	2018年9月末
優	2年半未満	50%	1,882	2,511
	2年半以上	70%	9,250	4,270
良	2年半未満	70%	923	1,861
	2年半以上	90%	1,545	5,912
可	期間の別なし	115%	9,655	7,626
弱い	期間の別なし	250%	—	—
デフォルト	期間の別なし	0%	—	—
計			23,257	22,182

(2) ボラティリティの高い事業用不動産向け貸付  
該当ありません。

■マーケット・ベース方式の簡易手法が適用される株式等エクスポージャーのリスク・ウェイトの区分ごとの残高

(単位：百万円)

リスク・ウェイト	2017年9月末	2018年9月末
300%	1,729	—
400%	0	0
計	1,730	0

■事業法人向けエクスポージャー

(単位：百万円)

格付区分	2017年9月末							
	PD推計値 (注1)	LGD推計値 (注1)	ELdefault推計値 (注1)	RWの 加重平均値	オン・バランス EAD	オフ・バランス EAD	コミットメント の未引出額	未引出額に乗ずる 掛目の加重平均値
S A・A	0.15%	26.28%	/	21.55%	532,073	36,554	41,875	75.00%
B～E	0.78%	22.50%	/	38.17%	1,787,629	36,524	29,211	75.00%
F・G	8.95%	20.65%	/	75.53%	140,725	1,706	400	75.00%
デフォルト	100.00%	27.20%	33.59%	26.54%	61,069	1,343	—	—
計	/	/	/	/	2,521,497	76,129	71,486	75.00%

(注) 1. EADによる加重平均値  
2. スロッシング・クライテリアに割り当てられた特定貸付債権は含まれておりません。

(単位：百万円)

格付区分	2018年9月末							
	PD推計値 (注1)	LGD推計値 (注1)	ELdefault推計値 (注1)	RWの 加重平均値	オン・バランス EAD	オフ・バランス EAD	コミットメント の未引出額	未引出額に乗ずる 掛目の加重平均値
S A・A	0.14%	15.39%	/	12.33%	571,292	452,663	42,032	75.00%
B～E	0.75%	22.57%	/	38.32%	1,856,305	45,264	35,662	75.00%
F・G	8.43%	20.36%	/	73.72%	127,481	1,807	486	75.00%
デフォルト	100.00%	26.54%	32.95%	26.32%	56,394	1,354	—	—
計	/	/	/	/	2,611,473	501,090	78,182	75.00%

(注) 1. EADによる加重平均値  
2. スロッシング・クライテリアに割り当てられた特定貸付債権は含まれておりません。

■ソブリン向けエクスポージャー

(単位：百万円)

格付区分	2017年9月末							
	PD推計値 (注)	LGD推計値 (注)	ELdefault推計値 (注)	RWの 加重平均値	オン・バランス EAD	オフ・バランス EAD	コミットメント の未引出額	未引出額に乗ずる 掛目の加重平均値
S A・A	0.00%	33.93%	/	0.18%	6,751,424	559,755	—	—
B～E	0.51%	33.94%	/	45.52%	10,034	330	—	—
F・G	—	—	/	—	—	—	—	—
デフォルト	—	—	—	—	—	—	—	—
計	/	/	/	/	6,761,458	560,086	—	—

(注) EADによる加重平均値

(単位：百万円)

格付区分	2018年9月末							
	PD推計値 (注)	LGD推計値 (注)	ELdefault推計値 (注)	RWの 加重平均値	オン・バランス EAD	オフ・バランス EAD	コミットメント の未引出額	未引出額に乗ずる 掛目の加重平均値
S A・A	0.00%	33.38%	/	0.17%	7,723,269	410,688	—	—
B～E	0.62%	20.73%	/	43.67%	628	246	—	—
F・G	—	—	/	—	—	—	—	—
デフォルト	—	—	—	—	—	—	—	—
計	/	/	/	/	7,723,897	410,934	—	—

(注) EADによる加重平均値

■金融機関等向けエクスポージャー

(単位：百万円)

格付区分	2017年9月末							
	PD推計値 (注)	LGD推計値 (注)	ELdefault推計値 (注)	RWの 加重平均値	オン・バランス EAD	オフ・バランス EAD	コミットメント の未引出額	未引出額に乗ずる 掛目の加重平均値
SA・A	0.11%	29.64%	/	14.36%	94,616	17,521	—	—
B～E	1.08%	33.94%	/	72.71%	1,003	—	—	—
F・G	—	—	/	—	—	—	—	—
デフォルト	—	—	—	—	—	—	—	—
計	/	/	/	/	95,619	17,521	—	—

(注) EADによる加重平均値

(単位：百万円)

格付区分	2018年9月末							
	PD推計値 (注)	LGD推計値 (注)	ELdefault推計値 (注)	RWの 加重平均値	オン・バランス EAD	オフ・バランス EAD	コミットメント の未引出額	未引出額に乗ずる 掛目の加重平均値
SA・A	0.10%	6.17%	/	3.94%	14,263	102,262	—	—
B～E	2.08%	33.38%	/	72.00%	1,006	—	—	—
F・G	—	—	/	—	—	—	—	—
デフォルト	—	—	—	—	—	—	—	—
計	/	/	/	/	15,269	102,262	—	—

(注) EADによる加重平均値

■PD/LGD方式を適用する株式等エクスポージャー

(単位：百万円)

格付区分	2017年9月末		
	PD推計値(注)	RWの加重平均値	残高
SA・A	0.10%	110.92%	41,283
B～E	0.55%	207.56%	22,128
F・G	8.48%	516.91%	20
デフォルト	100.00%	1125.00%	25
計	/	/	63,458

(注) 残高による加重平均値

(単位：百万円)

格付区分	2018年9月末		
	PD推計値(注)	RWの加重平均値	残高
SA・A	0.10%	109.06%	40,620
B～E	0.55%	206.70%	22,110
F・G	8.20%	509.06%	20
デフォルト	100.00%	1125.00%	25
計	/	/	62,776

(注) 残高による加重平均値

■購入債権（事業法人等向け）

(単位：百万円)

格付区分	2017年9月末							
	PD推計値 (注)	LGD推計値 (注)	ELdefault推計値 (注)	RWの 加重平均値	オン・バランス EAD	オフ・バランス EAD	コミットメント の未引出額	未引出額に乗ずる 掛目の加重平均値
SA・A	0.10%	33.94%	/	12.71%	2,907	—	—	—
B～E	0.94%	33.94%	/	52.92%	2,894	—	—	—
F・G	—	—	/	—	—	—	—	—
デフォルト	—	—	—	—	—	—	—	—
計	/	/	/	/	5,802	—	—	—

(注) EADによる加重平均値

(単位：百万円)

格付区分	2018年9月末							
	PD推計値 (注)	LGD推計値 (注)	ELdefault推計値 (注)	RWの 加重平均値	オン・バランス EAD	オフ・バランス EAD	コミットメント の未引出額	未引出額に乗ずる 掛目の加重平均値
SA・A	0.07%	33.38%	/	8.29%	3,340	—	—	—
B～E	1.30%	33.38%	/	58.13%	3,760	—	—	—
F・G	—	—	/	—	—	—	—	—
デフォルト	—	—	—	—	—	—	—	—
計	/	/	/	/	7,100	—	—	—

(注) EADによる加重平均値

■購入債権（リテール向け）

該当ありません。

■リテール向けエクスポージャー

(単位：百万円)

	2017年9月末							
	PD推計値 (注)	LGD推計値 (注)	ELdefault 推計値 (注)	RWの 加重平均値	オン・バランス EAD	オフ・バランス EAD	コミットメント の未引出額	未引出額に乘する 掛目の加重平均値
居住用不動産向け エクスポージャー	/	/	/	/	3,122,583	—	—	—
非デフォルト	0.61%	30.06%	/	19.14%	3,098,580	—	—	—
デフォルト	100.00%	29.83%	29.83%	0.00%	24,003	—	—	—
適格リボルビング型リテール向け エクスポージャー	/	/	/	/	45,593	20,788	154,244	13.48%
非デフォルト	2.58%	66.14%	/	44.61%	45,412	20,774	154,145	13.48%
デフォルト	100.00%	66.14%	66.14%	0.00%	180	13	98	14.12%
その他リテール向け エクスポージャー	/	/	/	/	557,249	6,443	13,939	40.83%
非デフォルト	1.00%	30.85%	/	23.32%	543,944	6,427	13,935	40.82%
デフォルト	100.00%	40.53%	40.53%	0.00%	13,305	15	3	62.37%

(注) EADによる加重平均値

(単位：百万円)

	2018年9月末							
	PD推計値 (注)	LGD推計値 (注)	ELdefault 推計値 (注)	RWの 加重平均値	オン・バランス EAD	オフ・バランス EAD	コミットメント の未引出額	未引出額に乘する 掛目の加重平均値
居住用不動産向け エクスポージャー	/	/	/	/	3,165,910	—	—	—
非デフォルト	0.60%	27.89%	/	15.70%	3,143,262	—	—	—
デフォルト	100.00%	25.78%	23.83%	24.41%	22,648	—	—	—
適格リボルビング型リテール向け エクスポージャー	/	/	/	/	43,789	20,064	153,241	13.09%
非デフォルト	2.56%	70.91%	/	47.63%	43,648	20,051	153,150	13.09%
デフォルト	100.00%	70.91%	70.91%	0.00%	141	13	91	14.61%
その他リテール向け エクスポージャー	/	/	/	/	559,555	6,952	14,094	41.90%
非デフォルト	0.95%	29.23%	/	21.32%	545,005	6,941	14,090	41.90%
デフォルト	100.00%	38.01%	34.58%	42.87%	14,550	11	3	53.26%

(注) EADによる加重平均値

## ■直前期における損失の実績値及び当該実績値と過去の実績値との対比 (注1) (注2)

(単位：百万円)

	2017年9月中間期	2018年9月中間期
埼玉りそな銀行	△2,165 (注4)	△550 (注4)
うち 事業法人向けエクスポージャー	△1,940	△453
ソブリン向けエクスポージャー	—	—
金融機関等向けエクスポージャー	—	—
居住用不動産向けエクスポージャー	22	△68
適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー(注3)	—	—
その他リテール向けエクスポージャー	△12	241

- (注) 1. 損失額の実績値は、当該期間の与信関連費用（不良債権処理額、一般貸倒引当金純繰入額、償却債権取立益）を指しております。なお、不良債権処理額には、貸出金償却、個別貸倒引当金純繰入額、バルクセール・個別売却損益、その他の引当金純繰入額を含んでおります。また、エクスポージャー区分ごとの損失額の実績値については、正常先・要注意先の一般貸倒引当金純繰入額、及び責任共有制度に伴う引当金純繰入額を含めておりません。引当金の戻入等により利益が発生している場合には△を付しております。
2. PD/LGD方式を適用する株式等エクスポージャーについては、損失額を与信関連費用として計上していない（信用リスクに伴うものかの判定が困難である）ことから、損失額の実績値には含めておりません。
3. りそなホールディングス連結子会社の保証が付されているエクスポージャーに限定されるため、上記のエクスポージャー区分ごとの計数においては、損失額の実績値の表示を割愛しております。
4. 適用除外資産に係る与信関連費用を含んでおります。

### 要因分析

2018年9月期の与信関連費用は、前年同期比16億円増加し、△5億円となっております。

一部の先でランクダウンが発生していますが、継続的な経営改善支援への取り組みによる新規発生抑制と経営再建支援による債務者区分の改善等が進んだことにより引当金が戻入となっております。

エクスポージャー区分ごとの状況につきましては、製造業等で大口先の与信費用増加があり、事業法人向けエクスポージャーに対する引当金の戻入が減少しております。

## ■長期にわたる損失額の推計値と実績値との対比 (注1) (注2)

(単位：百万円)

	2017年9月末(注4)		2018年9月中間期
	損失額の推計値	引当控除後(注5)	損失額の実績値(注6)
埼玉りそな銀行	34,969	2,449	△550 (注7)
うち 事業法人向けエクスポージャー	27,239	986	△453
ソブリン向けエクスポージャー	12	12	—
金融機関等向けエクスポージャー	6	6	—
居住用不動産向けエクスポージャー	1,020	136	△68
適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー(注3)	—	—	—
その他リテール向けエクスポージャー	6,671	1,309	241

- (注) 1. PD/LGD方式を適用する株式等エクスポージャーについては、損失額を与信関連費用として計上していない（信用リスクに伴うものかの判定が困難である）ことから、損失額の推計値及び実績値には含めておりません。
2. りそなホールディングス連結子会社の保証が付されているエクスポージャーについては、損失額の推計値には含めておりません。
3. りそなホールディングス連結子会社の保証が付されているエクスポージャーに限定されるため、上記のエクスポージャー区分ごとの計数においては、損失額の推計値及び実績値の表示を割愛しております。
4. 損失額の推計値は、2017年9月末の期待損失額（EL）を用いております。
5. 損失額の推計値の引当控除後については、損失額の推計値から要管理先以下に対する引当額（個別貸倒引当金、一般貸倒引当金、部分直接償却額）を控除した金額を表示しております。
6. 損失額の実績値は、当該期間の与信関連費用（不良債権処理額、一般貸倒引当金純繰入額、償却債権取立益）を指しております。なお、不良債権処理額には、貸出金償却、個別貸倒引当金純繰入額、バルクセール・個別売却損益、その他の引当金純繰入額を含んでおります。また、エクスポージャー区分ごとの損失額の実績値については、正常先・要注意先の一般貸倒引当金純繰入額、及び責任共有制度に伴う引当金純繰入額を含めておりません。引当金の戻入等により利益が発生している場合には△を付しております。
7. 損失額の実績値には、適用除外資産に係る与信関連費用を含んでおります。



## 〈信用リスク削減手法〉

### ■信用リスク削減手法が適用されたエクスポージャー

(単位：百万円)

	2017年9月末		
	保証	クレジットデリバティブ	計
内部格付手法適用エクスポージャー	322,842	—	322,842
事業法人向けエクスポージャー	108,720	—	108,720
ソブリン向けエクスポージャー	18,469	—	18,469
金融機関等向けエクスポージャー	—	—	—
居住用不動産向けエクスポージャー	79,503	—	79,503
適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー	—	—	—
その他リテール向けエクスポージャー	116,149	—	116,149
標準的手法適用エクスポージャー	—	—	—
計	322,842	—	322,842

(注) 1. ファンド(みなし計算)の構成資産に係る信用リスク削減手法が適用されたエクスポージャーの額は計上しておりません。  
2. 適格担保による信用リスク削減手法が適用された標準的手法を適用したエクスポージャーは該当ありません。

(単位：百万円)

	2018年9月末		
	保証	クレジットデリバティブ	計
内部格付手法適用エクスポージャー	286,120	—	286,120
事業法人向けエクスポージャー	91,676	—	91,676
ソブリン向けエクスポージャー	16,222	—	16,222
金融機関等向けエクスポージャー	—	—	—
居住用不動産向けエクスポージャー	74,717	—	74,717
適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー	—	—	—
その他リテール向けエクスポージャー	103,504	—	103,504
標準的手法適用エクスポージャー	—	—	—
計	286,120	—	286,120

(注) 1. ファンド(みなし計算)の構成資産に係る信用リスク削減手法が適用されたエクスポージャーの額は計上しておりません。  
2. 適格担保による信用リスク削減手法が適用された標準的手法を適用したエクスポージャーは該当ありません。

## 〈派生商品取引〉

### ■派生商品取引及び長期決済期間取引の実績

(単位：百万円)

	2017年9月末		2018年9月末	
	グロスの再構築コスト	与信相当額	グロスの再構築コスト	与信相当額
長期決済期間取引	—	—	—	—
金利関連取引				
金利スワップ	8,871	14,335	8,976	15,061
金利オプション	11	23	58	85
小計	8,882	14,358	9,034	15,147
通貨関連取引				
通貨スワップ	127	1,450	81	1,372
通貨オプション	130	234	438	918
先物為替予約	381	879	267	502
小計	639	2,564	787	2,793
クレジット・デフォルト・スワップ	—	—	—	—
小計	9,522	16,923	9,821	17,941
一括清算ネットティング契約による与信相当額削減効果		4,019		3,817
担保による与信相当額削減効果(注2)		2,372		1,297
計(ネットティング・担保勘案後)(注3)		10,532		12,825

(注) 1. 与信相当額の算出に当たっては、自己資本比率告示の規定に従い、下記の取扱いとしております。  
(1) 原契約期間が営業日以内の外国為替関連取引については、与信相当額の算出から除いております。  
(2) 与信相当額は、個々の派生商品取引を時価評価して算出した「グロスの再構築コスト(零を下回らないものに限る)」に、残存期間に応じた相場変動リスク「グロスのアドオン」を加算するカレント・エクスポージャー方式を採用して算出しております。  
2. 担保付デリバティブ取引に係る与信相当額削減効果の内訳は以下のとおりであります。なお、担保の種類は全て現金担保であります。  
差入 271百万円  
受取 1,568百万円  
受取-差入 1,297百万円  
3. グロスの再構築コストの合計額に、グロスのアドオンの合計額を加えた額から、一括清算ネットティング契約による与信相当額削減効果と、担保による与信相当額削減効果を勘案した与信相当額であります。

## 〈証券化エクスポージャー〉

### ■銀行がオリジネーターである場合における信用リスク・アセットの算出対象となる証券化エクスポージャー

#### 1. 保有する証券化エクスポージャーに関する情報

(1) 証券化エクスポージャー（再証券化エクスポージャーを除く）

(単位：百万円)

	2017年9月末										計	
	一般貸出 債権	住宅ローン 債権	アパート・ マンション ローン債権	クレジット カード 債権	リース料 債権	消費者 ローン 債権	オート ローン 債権	手形債権	診療報酬 債権	その他	残高	所要自己 資本の額
保有する証券化エク スポージャーの額	—	7,868	—	—	—	—	—	—	—	—	7,868	1,476
RW20%以下	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
20%超 100%以下	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
100%超 1250%未満	—	7,868	—	—	—	—	—	—	—	—	7,868	1,476
1250%(注1)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
証券化取引に伴い増加した 自己資本に相当する額	—	3,258	—	—	—	—	—	—	—	—	3,258	3,258

- (注) 1. 自己資本比率告示第247条第1項の規定により1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャーの額  
2. 保有する証券化エクスポージャーの額は、全てオン・バランス取引に係るもの

(単位：百万円)

	2018年9月末										計	
	一般貸出 債権	住宅ローン 債権	アパート・ マンション ローン債権	クレジット カード 債権	リース料 債権	消費者 ローン 債権	オート ローン 債権	手形債権	診療報酬 債権	その他	残高	所要自己 資本の額
保有する証券化エク スポージャーの額	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
RW20%以下	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
20%超 100%以下	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
100%超 1250%未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1250%(注1)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
証券化取引に伴い増加した 自己資本に相当する額	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

- (注) 1. 自己資本比率告示第247条第1項の規定により1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャーの額  
2. 保有する証券化エクスポージャーの額は、全てオン・バランス取引に係るもの

(2) 再証券化エクスポージャー  
該当ありません。

2. 原資産に関する情報

(単位：百万円)

	2017年9月末										
	一般貸出 債権	住宅ローン 債権	アパート・ マンション ローン債権	クレジット カード 債権	リース料 債権	消費者 ローン 債権	オート ローン 債権	手形債権	診療報酬 債権	その他	計
原資産の額	—	27,439	—	—	—	—	—	—	—	—	27,439
資産譲渡型証券化取引	—	27,439	—	—	—	—	—	—	—	—	27,439
三月以上延滞エクスポージャーの額又はデフォルトしたエクスポージャーの額	—	2,407	—	—	—	—	—	—	—	—	2,407
当期の損失額(注)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合成型証券化取引	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
三月以上延滞エクスポージャーの額又はデフォルトしたエクスポージャーの額	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
当期の損失額(注)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
当期に証券化を行ったエクスポージャーの額(注)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
証券化取引に伴い、当期中に認識した売却損益の額(注)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
早期償還条項付証券化エクスポージャーに関する事項											
実行済みの信用供与の額	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
オリジネーターとして留保するエクスポージャーに対する所要自己資本の額	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
投資家の持分に対して算出する所要自己資本の額	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
証券化取引を目的として保有している資産の額	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 2017年4月から2017年9月までの累計額を記載しております。

(単位：百万円)

	2018年9月末										
	一般貸出 債権	住宅ローン 債権	アパート・ マンション ローン債権	クレジット カード 債権	リース料 債権	消費者 ローン 債権	オート ローン 債権	手形債権	診療報酬 債権	その他	計
原資産の額	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
資産譲渡型証券化取引	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
三月以上延滞エクスポージャーの額又はデフォルトしたエクスポージャーの額	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
当期の損失額(注)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合成型証券化取引	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
三月以上延滞エクスポージャーの額又はデフォルトしたエクスポージャーの額	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
当期の損失額(注)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
当期に証券化を行ったエクスポージャーの額(注)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
証券化取引に伴い、当期中に認識した売却損益の額(注)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
早期償還条項付証券化エクスポージャーに関する事項											
実行済みの信用供与の額	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
オリジネーターとして留保するエクスポージャーに対する所要自己資本の額	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
投資家の持分に対して算出する所要自己資本の額	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
証券化取引を目的として保有している資産の額	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 2018年4月から2018年9月までの累計額を記載しております。

■銀行がオリジネーターである場合におけるマーケット・リスク相当額の算出対象となる証券化エクスポージャー該当ありません。

■銀行が流動化プログラム（ABCP等）のスポンサーである場合における信用リスク・アセットの算出対象となる証券化エクスポージャー

該当ありません。

■銀行が流動化プログラム（ABCP等）のスポンサーである場合におけるマーケット・リスク相当額の算出対象となる証券化エクスポージャー

該当ありません。

■銀行が投資家である場合における信用リスク・アセットの算出対象となる証券化エクスポージャー

(1) 証券化エクスポージャー（再証券化エクスポージャーを除く）

(単位：百万円)

	2017年9月末										計	
	一般貸出 債権	住宅ローン 債権	アパート・ マンション ローン債権	クレジット カード 債権	リース料 債権	消費者 ローン 債権	オート ローン 債権	手形債権	診療報酬 債権	その他	残高	所要自己 資本の額
保有する証券化エク スポージャーの額	—	—	—	—	—	—	—	1,840	—	—	1,840	50
RW20%以下	—	—	—	—	—	—	—	455	—	—	455	2
20%超 100%以下	—	—	—	—	—	—	—	333	—	—	333	11
100%超 1250%未満	—	—	—	—	—	—	—	1,050	—	—	1,050	36
1250%(注1)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 1. 自己資本比率告示第247条第1項の規定により1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャーの額  
2. 保有する証券化エクスポージャーの額は、全てオン・バランス取引に係るもの

(単位：百万円)

	2018年9月末										計	
	一般貸出 債権	住宅ローン 債権	アパート・ マンション ローン債権	クレジット カード 債権	リース料 債権	消費者 ローン 債権	オート ローン 債権	手形債権	診療報酬 債権	その他	残高	所要自己 資本の額
保有する証券化エク スポージャーの額	—	—	—	—	—	—	—	1,893	—	—	1,893	50
RW20%以下	—	—	—	—	—	—	—	447	—	—	447	2
20%超 100%以下	—	—	—	—	—	—	—	453	—	—	453	15
100%超 1250%未満	—	—	—	—	—	—	—	992	—	—	992	32
1250%(注1)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 1. 自己資本比率告示第247条第1項の規定により1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャーの額  
2. 保有する証券化エクスポージャーの額は、全てオン・バランス取引に係るもの

(2) 再証券化エクスポージャー  
該当ありません。

■銀行が投資家である場合におけるマーケット・リスク相当額の算出対象となる証券化エクスポージャー

該当ありません。

## 〈出資・株式等エクスポージャー〉

### ■中間貸借対照表計上額

(単位：百万円)

	2017年9月末		2018年9月末	
	中間貸借対照表計上額	時価	中間貸借対照表計上額	時価
上場株式等エクスポージャー	152,884	152,884	188,228	188,228
上場株式等エクスポージャーに該当しない出資等又は株式等エクスポージャー	1,841	1,841	1,843	1,843
計	154,726	154,726	190,071	190,071

### ■出資・株式等エクスポージャーの売却及び償却に伴う損益の額

(単位：百万円)

	2017年9月中間期	2018年9月中間期
売却益	15,717	1,452
売却損	△779	△862
償却	△0	△400
計	14,937	189

(注) 中間損益計算書における株式関連損益について記載しております。

### ■株式等エクスポージャーのポートフォリオの区分ごとの額

(単位：百万円)

	2017年9月末	2018年9月末
マーケット・ベース方式 (簡易手法)	1,730	0
マーケット・ベース方式 (内部モデル手法)	—	—
PD/LGD方式	63,458	62,776
計	65,188	62,777

### ■中間貸借対照表で認識され、かつ、中間損益計算書で認識されない評価損益の額

(単位：百万円)

	2017年9月末	2018年9月末
評価損益	83,605	119,631

### ■中間貸借対照表及び中間損益計算書で認識されない評価損益の額

該当ありません。

## 〈信用リスク・アセットのみなし計算〉

### ■信用リスク・アセットのみなし計算

(単位：百万円)

	2017年9月末	2018年9月末
信用リスク・アセットのみなし計算が適用されるエクスポージャーの額	139,199	204,005

## 〈金利リスク〉

### ■アウトライヤー基準

(単位：百万円)

	2017年9月末基準		2018年9月末基準	
	経済価値の減少額	自己資本に対する割合	経済価値の減少額	自己資本に対する割合
アウトライヤー基準算出結果	18,657	5.6%	14,010	4.0%

(注) 1. 経済価値の減少額は、主として保有期間1年、観測期間5年で計測される信頼区間99%の金利ショックによって計算しております。

2. 満期のない流動性預金の金利リスク計測に当たり、内部モデルを使用して「コア預金」を推計しております。

– Note –